



新年明けましておめでとうございます



～いよいよ3学期のスタート!～



北小学校 3学期始業式

本日、3学期の始業式があり、元気な北小っ子の顔がそろいました。静かだった教室も、活気のある声が響いています。

14日間という短い冬休みでしたが、子供たちはそれぞれに令和初の年末年始を楽しく元気に過ごせたことと思います。

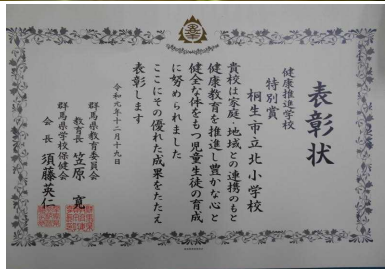
2020年は、いよいよ東京オリンピック開催の年です。聖火リレーも3/31には、北小地区重伝建をぬけ群大理工学部まで走り抜けます。楽しみです。ご家庭では、2020年の新しい年に向けて、お子さんとともにどんな目標を立てたのでしょうか。

3学期は3ヶ月間と、とても短い学期ですが、「卒業」「進級」という大きな節目を迎える大切な期間でもあります。学校・家庭・地域が、子どもたちの心身の成長の場として豊かに機能していくように、職員一同ご家族の皆さん・地域の皆さんと力を合わせ、信頼の絆を大切にしながら、「チーム北小」で努力していきたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



祝!北小



11月にお知らせした、群馬県健康推進学校優秀校「3年連続の特別賞」の表彰状と盾をいただきました。2学期終業式でみんなに紹介しました。皆さまに感謝いたします。
※1/6の桐生YMで取り上げていただきました。



第2回学校評価では大変お世話になりました。全職員でまとめ・検討を行い、2月末頃に、保護者の皆様に結果とその取組をご紹介します予定です。

北小っ子のよいところ No.24 遠くにいても挨拶できる北小っ子～広げよう挨拶の輪
冬休みの間も、子供たちは、音楽クラブの練習や、飼育栽培委員会のえさ等お世話当番等で学校にきた児童も多く、学童や校庭で友達とサッカーで遊ぶ児童もいました。遠くからでも、元気に挨拶してくれ嬉しく思います。先日ある商店でも、北小の子供たちが礼儀正しく挨拶がよくできると褒めていただいたと先生から報告がありました。さらに道で会う方々へも挨拶の輪が広がるように、学校・家庭・地域で力を合わせましょう。

～始業式で 目標「得意なことを伸ばし苦手なことにもチャレンジ」について話しました～

今日から始まる3学期は、1年間の学校生活の中で最も短い学期になりますが、6年生にとっては「小学校を卒業して中学生になる」、5年生から1年生にとっては「次の学年に進級する」という大きな節目を迎えるための大切な3ヶ月間になります。新しい学期がスタートしましたので今年や3学期の「目標」を一人一人が考える機会があると思います。ぜひ、節目となるこのときに、「目標＝頑張ること」をもち取り組んでいきましょう。次の学年や中学に向かう節目だからこそ、「得意なことを伸ばし、苦手なことにもチャレンジしてみる」ことが大切です。「自分のため、みんなのためになるよいこと」から、ぜひしっかりと考えてください。さあ、新しい年。オリンピックが東京で開催される特別な年。1年間の締めくくりの3学期。この節目を大切な機会として、北小みんなで、今年の目標や3学期の目標をしっかり立てて一人一人が自分の目標に向かって精一杯努力してくれることを期待します。





学校生活の決まりや基礎基本を再確認!



3学期は、1年間のまとめをして、次の学年にステップアップする節目の学期です。そこで、学校生活の決まりや学習のルール等の基礎基本を再確認し、2020年3学期のスタートを切りましょう。代表で3つの*確認と「学習10のルール」を再掲載します。

- * 「北小っ子のやくそく」や決まりをしっかり守りましょう。
- * 友達となかよく生活しましょう。いじめは絶対しない。
- * あいさつや返事は、はっきりと大きな声で。
「おはようございます! ありがとう。さようなら。はい!!」

「北小 学習10のルール ~当たり前なことを当たり前にする~」



① 時間になったら席に着く。

- ・ 日直が号令をかける前に、席に着く。



② 正しい姿勢でいすに座る。

- ・ いすに深く座り、机との間は握りこぶし1個分くらいに座る。
- ・ 机の下に足をしまう。
- ・ ほおづえをついたり、足を組んだりしないようにする。

③ 拳手はわかりやすくあげる。

- ・ 腕をまっすぐ上へ伸ばす。

④ 名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。

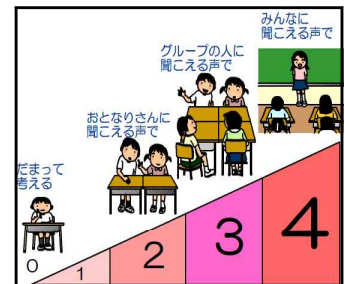
- ・ 相手に聞こえる声で、短く「はい」と返事をする。

⑤ 友達や先生の話最後まで静かに聞く。

- ・ 話す人の方に目と体を向ける。
- ・ 途中で口をはさまないようにする。

⑥ その場にあった声の大きさと話す

- ・ 声のものさしにあわせて話す。



⑦ 授業のはじめと終わりのあいさつをする。

- ・ はじめ：日直「これから○時間目の授業をはじめます。気をつけ。礼。」
全員「お願いします。」
- ・ 終わり：日直「これで○時間目の授業を終わりにします。気をつけ。礼。」
全員「ありがとうございました。」

⑧ 次の授業の準備をしてから休み時間にする。

- ・ 次の学習の準備をしてから休み時間にする。
- ・ 立ち上がる時はいすをしまう。

⑨ ノートをていねいにとる。

- ・ 下敷きを使う。
- ・ 日付、ページ、学習のめあて、問題番号などを書く。
- ・ 線は定規で引く。
- ・ 文字はていねいに書く。
- ・ 鉛筆を正しくもつ。
- ・ 鉛筆をもつ手と反対の手で、ノートや紙を押さえる。
- ・ 鉛筆5~6本と、赤・青鉛筆、白い四角い消しゴム、定規を筆箱に入れておく。
- ・ 鉛筆は自分でけずって準備してくる。
- ・ 学校でけずる場合は、休み時間にする。



⑩ 引き出しの中の整理整頓をする。

- ・ 引き出しの中には、教科書、ノート、筆入れを入れ、毎日持ち帰る。

学校生活の決まり「北小っ子のやくそく」は4月に配付しました。再掲載は行いませんが、節目の時期にお子さんと再確認をお願いします。やくそくや決まりを守ることは、子供たちの成長に欠かせない規範意識を育む大切な教育活動の一つです。学校でも大切に指導を行います。ご家庭でも、引き続き、大切さについてのお話や励ましをお願いいたします。